

中部圏低炭素都市・地域づくりフォーラム

浜松市のエネルギー政策

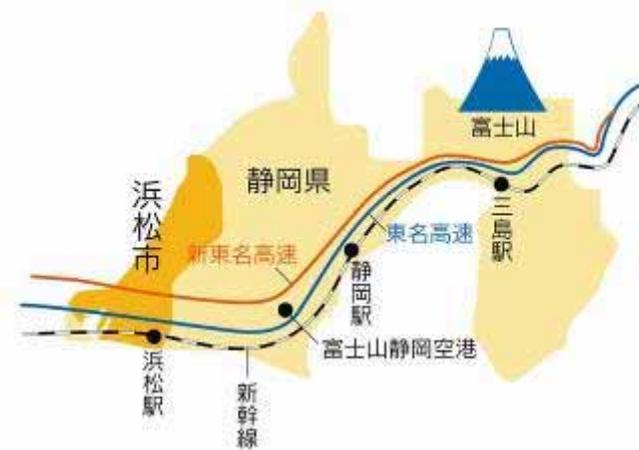
～全国トップクラスの日照時間を活かしたエネルギー政策～

浜松市長 鈴木康友

概要

★歩み

明治44年7月 市制施行
平成17年7月 12市町村合併
平成19年4月 政令指定都市移行
平成23年7月 市制施行100周年



★人口: 800,866人 (H22国勢調査) 全国第16位 静岡県最大

★面積: 1,558.04km² 全国第2位

★工業「製造品出荷額等」: 20,981億円 (H21年) 全国第12位



★農業「農業産出額」: 540億円 (H18年) 全国第4位

★浜松ブランド

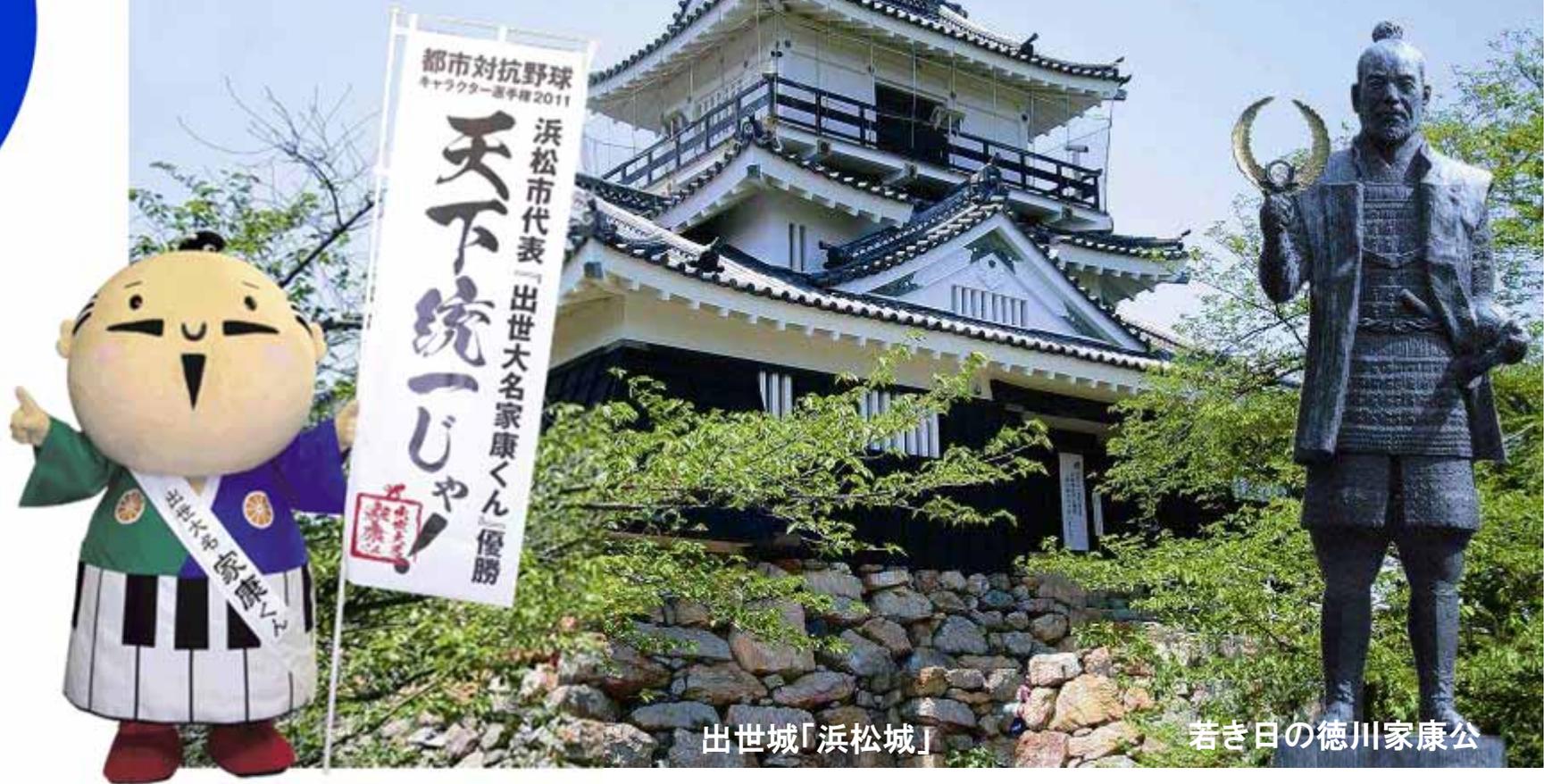




出世の街 浜松

Now
on
SALE

浜松城は、徳川家康公が29歳の時に築城。
以来、家康公は45歳までの17年間居城し、この浜松で天下統一の礎を築く。
家康公が浜松城を離れた後の歴代城主の多くが、幕府の要職に登用されたことから、浜松城は後に「出世城」と呼ばれるようになった。



出世城「浜松城」

若き日の徳川家康公

浜松市マスコットキャラクター・はままつ福市長
出世大名家康くん

エネルギー政策の司令塔

-新エネルギー推進事業本部設置-



平成24年4月2日 新エネルギー推進事業本部設置式

政策目的

新エネルギー導入 省エネルギー推進

〔 太陽光・熱
風力
バイオマス
水力 etc 〕

〔 官民による
・ハード整備
・ソフト事業 〕

次世代産業の育成
(環境・エネルギー産業)

《政策目的》

★エネルギー(電力)
自給率向上

★低炭素社会実現

★地域経済振興・
地域活性化

新エネルギー導入方針

-多様なエネルギー資源を活かした分散型電源の導入-



新エネルギー施設導入状況

-浜松市次世代ダイバーシティエネルギーパーク-

経済産業省
「次世代エネルギーパーク計画」
静岡県内初認定(H24.10)



新エネルギー推進事業『太陽光発電』

-日照時間全国トップクラス！太陽光発電の最適地-

全国の日照時間／気象庁「全国気候表」

順位	2008(H20)		2009(H21)		2010(H22)		2011(H23)		2012(H24)	
	観測地点	日照時間								
1位	浜松	2,304.8	南大東島	2,255.4	御前崎	2,310.7	浜松	2,386.2	御前崎	2,374.2
2位	御前崎	2,286.8	浜松	2,187.4	浜松	2,302.6	静岡	2,361.7	甲府	2,357.9
3位	潮岬	2,269.8	室戸岬	2,181.3	伊良湖	2,244.0	御前崎	2,339.7	浜松	2,311.7
4位	室戸岬	2,244.9	宮崎	2,172.4	潮岬	2,228.3	伊良湖	2,321.3	静岡	2,268.8
5位	甲府	2,224.7	潮岬	2,167.7	甲府	2,176.6	甲府	2,306.6	熊谷	2,255.4

【1】住宅用

★住宅用太陽光発電システム設置費補助金

補助対象:3kW以上の太陽光発電システム

補助金額:1件当たり5万円

補助件数:2,500件 H25.1月末現在 1,489件



太陽光発電システム

『住宅屋根に
毎年10メガソーラー!!』

★住宅用太陽熱利用システム設置費補助金

補助対象:住宅用太陽熱利用システム(強制循環型・間接式)
(集熱器総面積4m²以上)

補助金額:1件当たり5万円

補助件数:100件 H25.1月末現在 100件



太陽熱利用システム

【2】メガソーラー

★浜松市メガソーラー発電事業・第1弾

発電所名称: 浜松・浜名湖太陽光発電所
事業者: (株)シーテック 須山建設(株)
事業用地: 一般廃棄物最終処分場「静ヶ谷最終処分場」
面積: 60,672.14㎡(38,570.94㎡ 22,102.10㎡)
発電出力: (株)シーテック 1,990kW 須山建設(株) 1,000kW
運転開始: 平成25年7月(予定)



浜松・浜名湖太陽光発電所
イメージパース

★浜松市メガソーラー発電事業・第2弾

発電所名称: 浜松・いなさ太陽光発電所
事業者: 中村建設(株)
事業用地: 学校跡地「引佐北部中学校」
面積: 20,484.06㎡
発電出力: 750kW
運転開始: 平成25年9月(予定)

『民有地へのメガソーラー
市内8ヶ所で施工中』

★ワンストップ支援・規制緩和

- ・メガソーラー建設に係る各種相談や土地利用手続き等の総合窓口を新エネルギー推進事業本部とし、事業者等に対しワンストップで支援。
- ・市独自のルールにより行政指導を行っていた「緑地率」や「調整池」などの規制を緩和。

【3】事業所

★事業所用新エネルギー導入費補助金

補助対象設備:太陽光発電(出力10kW以上)
太陽熱利用(集熱器総面積20m²以上)
風力発電(定格出力1kW以上)
水力発電(定格出力1kW以上)
総事業費3,000千円以上

補助対象:中小企業基本法が規定する中小企業者

補助金額:1件当たり50万円

補助件数:10件



グランドフォスポンプ(株)屋上
(都田テクノポリス工業地区内)

★各種相談・コンサルティング

- ・新エネルギー推進事業本部を窓口として、太陽光発電設備設置に係る各種相談等を受け付けるとともに、必要なコンサルティングを実施。
- ・地域金融機関と連携し、太陽光発電参入に関する事業者向けセミナー等を実施。

【4】公共施設

★新エネルギーを活用した防災拠点整備

- ・平成24年度、国の補助事業(地域自主戦略交付金)を活用し、全48中学校区のうち、15校程度に、分散型電源として蓄電池を接続した太陽光発電設備を設置。

《参考》

既設置済 25校

今後、屋根貸し事業等の実施を含め、小・中学校を中心とした公共施設に、太陽光発電及び非常用電源の設置を加速。



浜松市立
高台中学校屋上



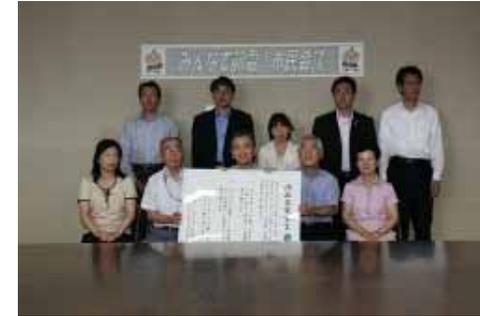
浜松市保健所屋上

省エネルギー推進事業

【1】ソフト事業

★みんなで節電！市民会議

- ・平成23年度に夏季の電力不足に対応するため、市・市民団体・事業者等により設立。
- ・24年度夏季も、節電意識を環境に配慮したライフスタイル・ビジネススタイルとして定着していくことを目指して実施。
- ・24年度の電力消費量(7～9月)を、22年度比で9.4%削減。



★新エネ・省エネ対策トッパー 認定制度

- ・エネルギー使用量低減に取り組む事業者を認定(23年度から実施)。
- ・エコ事業所部門21社、エコドライブ部門3社を認定済。



★浜松市エコハウスモデル住宅

- ・環境省「21世紀型環境共生型住宅のモデル整備による建設促進事業」により低炭素型住宅普及のために設置(22年3月完成)。
- ・居住時のエネルギー使用量を、平成12年頃の住宅と比較して半減させる低炭素型の家づくりを推進。



【2】ハード事業

★省エネルギー改修推進事業

省エネルギー設備改修

1. 省エネルギー改修

- ① 対象施設:CO2年間排出量100t以上の施設(10施設程度)
- ② 削減効果(見込):7,000千円/年
- ③ 実施:平成25年3月予定

2. LED電球一括導入

- ① 対象施設:市有施設(270施設程度)
- ② 削減効果(見込):13,000千円/年
- ③ 実施:平成25年3月予定



LED電球

市有施設BEMS導入

- ① 対象施設:契約電力50~500KWで、多くの電気使用量の削減が見込まれる施設(20施設程度)
- ② 電気料金削減(見込):15,000千円/年
- ③ 実施:平成25年5月予定



イメージ

次世代産業の育成

-環境・エネルギー産業の育成-

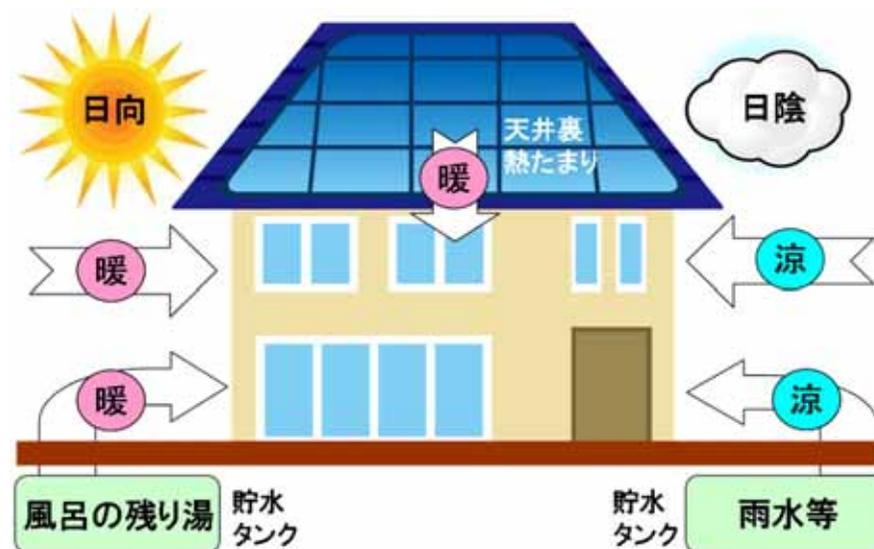
★新産業創出支援事業

国のイノベーション戦略と連携し、次世代の地域産業を担う、中小・ベンチャー企業による革新的な技術・製品・事業化開発に対し、合計150,000千円／年を補助。

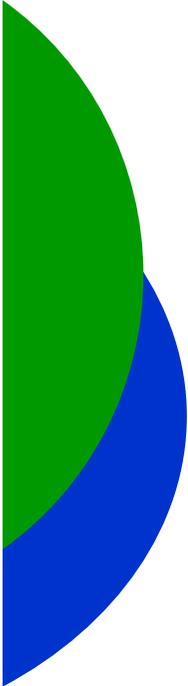
産業イノベーション都市の実現
～今後の成長市場・新産業の創出～

- ① 次世代輸送用機器産業
- ② 健康・医療産業
- ③ 新農業
- ④ 光・電子産業
- ⑤ **環境・エネルギー産業**
- ⑥ デジタルネットワーク・コンテンツ産業

【開発事例】



自然エネルギーの安価な分散蓄積と協調利用により自然空調を実現するHEMS技術の開発（株）浜名湖国際頭脳センター）



浜松市エネルギービジョン策定

「浜松市エネルギービジョン」は、国のエネルギー政策の見直しを受けて策定する、本市のエネルギー政策の全体構想(中長期ビジョン)。

エネルギービジョンを通じて、「新エネルギーの導入」と「省エネルギーの推進」並びに「環境・エネルギー産業の育成」を戦略的かつ計画的に推進する。

平成25年3月末策定